

短歌

柳に風裡に春風抱きつつ
歩いて行かふ短か世の旅
雨にけぶる新芽の彩りとりどりに
郷は一気に季うつりゆく
パンジーの今し鉢より溢れんと
四月陽の中三色濃ゆく
ひさびさに白髪染めて美容院
かがみの吾にニッコリ笑顔
入所せし友の胸内思いつつ
訪ねしホームにひそと明るし
ほんのりと淡く優しい山桜
凜と構えて山野に生きる

池田たかお
坂口志げ子
野中 慶子
阪野 章子
荒木 智子
赤星 文恵

かなしき原俳句会

野良仕事一日休み桜人
緋牡丹を白磁の壺に挿す忌日
若葉風キヤッチボールの弾みを取り
飛行隊春光となり旋回す
咲き初めし藤に色ます日つつぎ

謙 三
貞 子
しん子
淑 乃
きよみ

菊水俳句会

一合の米研ぐ宵や夏に入る
香りたつ新茶に心鎮もれり
惜春や八十路の友と会う一日
連翹の枝垂れて滝となりけり
かかげたる旗をあおげる昭和の日

康 子
弘 子
淑 一
誠 一
良 一

肥後狂句会

旅仕度 大ごつせんちや一泊ぞ
旅仕度 一泊なのにこの荷物
旅仕度 バッグ半分薬箱
馬鹿みたい 当たらんくじの皮算用
馬鹿みたい 言うなみんなで選んだつ
馬鹿みたい 周りも見えん仲ン良さ
運 一バス遅れ難のがれ
運 女難の相で素っ裸
運 良くも悪くも今がある

後藤 撫子
石原かわせみ
瀬上 歌子
池田 茜
高木せいや
庄山 道草
福永すみれ
二瀬 桔梗
井上りんどう

人権の窓 13



和水町人権教育指導員

緒方正雄

「誰もが生きやすい社会に」

昨年の十一月、玉名市立有明中学校で、くまもと障害者労働センターの倉田哲也さんとつれあいの美穂さんを招いての講演会がありました。

初めに哲也さんが話しました。「ぼくは手が使えないので、生活のすべて足を使って暮らしています。できることは自分で、できないことは他の人に手伝ってもらっています。一二年前に車の免許を取りました。高校を卒業してもどこも雇ってくれなかったの、自分たちで働ける労働センターを作りました。労働センターは共に働き、共に生きる地域をめざしています。いろんなお菓子や、名刺やカレンダーなどを作り、それを販売して暮らしています。」

次に、生徒たちに、「では僕は結婚していると思いませんか？」と尋ねました。ほとんどの生徒は「わからない」と答えました。すると、哲也さんは、「結婚をするとき、障がいがあることで、周りからずいぶん反対されました。でも好きな人がきたら結婚したくなるのが当たり前のことでしょう。」と言って、つれあいの美穂さんを紹介しました。

美穂さんは、「私の母は、初め二人の結婚に反対しました。でも私は間違っていないと思ひ四年かかって結婚しました。私は中学生の頃は人前で何も話せなくなる自分

が大嫌いでした。すると、哲也さんも、手が使えない自分が大嫌いだつたと話してくれました。そして、私をたくさんの人と出会わせてくれました。そのお陰でだんだん人前で話せるようになりました。母とも四年前から一緒に暮らし始め、やっと哲也さんのことをわかってくれ、今では二人はとっても仲良しです。出会って十六年かけて哲也さんのことをわかってきました。哲也さんと出会って自分が変わることができました。」と、うれしそうに話されました。

最後に生徒の質問に答えて、「『どうせ』と自分の限界を決めずに『せっかく』に変えることで、頑張る力が出てきます。僕は、せっかく出会えたから免許を取ってみよう、仕事をしてみように変えてきました。五十年間、一生懸命生きてきました。あきらめずに生きてきました。みなさん『どうせ』を『せっかく』に変えてみませんか。次に、なぜ人前で話すのかというと、自分のことを知って欲しいし、障がい者に対する差別をなくしたいからです。そして、障がい者が生きやすい社会こそが健全者にも生きやすい社会であることをみなさんに分かって欲しいからです。」と、哲也さんの思いを伝えてくれました。

二人の思いや願いが生徒たちの胸にしつかりと伝わっていくととても素敵な時間でした。

図書室 本紹介

中央公民館 図書室より

Message Card

6月は、雨の季節…。雨つつつと
うしい…？いえいえ！今月は、雨を楽
しむとっておきのアイデアがまった
絵本を紹介しします。図書室には、こ
で紹介した本以外にも雨にまつわる本
を揃えておりますので、ぜひおいでく
ださい。

『あめのひのピクニック』

ガブリエル・パンサン 著／柳B.L出版
楽しみにしていたピクニックの日の朝、どしゃぶりだったら…くまのアーネストおじさんは、悲しんでいるセレスティータのために雨中決行します。雨よけのテントを張って楽しんでいて、地主のおじさんが文句をつけにやってくる。どんな状況でも前向きにとらえていく精神はぜひ見習いたいものです。

『ちいさな きらりかき』

にしまき かやこ 著／柳金の星社
ちいさな かさ！いろいろな かさ！ばくさんも、きりんさんも入れた ふしぎな かさ！まつさらかさを初めて使う時のわくわく感が伝わってくる、心がほっこりする絵本です。

『バムケロのトコトコびび』

島田 ゆか 著／柳文溪堂
せっかくの日曜日。雨がふって、大好きなサッカも砂遊びもできない。こんな日は、部屋を片付けて おやつを作って ゆっくり本でも読もうと張り切るバムですが、なかなか思い通りには進まないもので…最後のバムとケロの幸せそうな寝顔がほほえましい絵本です。

6月リサイクル体験受講者募集

申し込み先：クリーンパークファイブ
住所：玉名郡長洲町大字石浜42番地1 ☎0968-78-4433

リサイクルプラザのしん

日	時間	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
20日(火)	午前9時30分 ～午後3時	ネクタイで作る ポシェット	土山千代子氏	10人	電話受付	①50cmものさし ②裁縫道具 ③筆記用具 ④弁当 ⑤材料費1,000円
					1日(木) 午前9時～ 13日(火) 午後4時 希望者多数の場合の抽選日 16日(金) 午前10時	

受付方法 電話で受付を行い、受講希望者多数の場合は抽選となります。その場合は、電話でご連絡いたします。(必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします) 電話がない場合は、受講決定ですのでリサイクル体験講座開講日においでください。